

講座

★マークは、たちかわ市民交流大学・市民推進委員会が主催する市民企画講座(たちかわ☆きらきらカード対象講座)

講演会&上映会「編集者が語る 広辞苑編集の表と裏」

辞書作りの現場で感じている言葉のとらえ方などについて話を聞きます。講演の前に辞書編集部を舞台にした映画「舟を編む」の上映も(上映会のみ参加はできません)時6月8日(土)正午～午後4時30分(場)女性総合センター(出)出版社辞典編集部・平木靖成さん(定)150人(申込順)申5月10日(金)から生涯学習推進センター(528)6872へ



上の方(中学生は不可)時6月15日・22日・29日の土曜日、午前10時～正午(22日は午前10時30分～午後0時30分)(全3回)(場)女性総合センターほか(定)30人(申込順)申電話、または住所、氏名、電話番号を書いてEメールでファーレ倶楽部事務局・松坂さん(531)9667(出)fareclub@gmail.comへ(場)市地域文化課・内線4501

市民企画講座スタッフ募集

たちかわ市民交流大学の講座の企画・運営や情報誌「きらり・たちかわ」の取材・編集などを行います。当日のお手伝いなど、気軽に参加できるサポーター制度もあります。くわしくは、各地域学習館、生涯学習推進センター(女性総合センター1階)で配布する案内書をご覧ください(場)市民交流大学市民推進委員会事務局(生涯学習推進センター事務室内) (528)6872

シニア

体操をしたい方々を応援します

「自分たちで体操をしたいけれど、どんな体操をしていいかわからない」という方々に、市が体操指導者を派遣します▶対象=次のすべてに該当する団体▷65歳以上を含む市民3人以上が所属している▷週1回1時間を目安として、市が推奨する体操に3か月以上取り組む意向がある▷会場を自分たちで確保している▶支援内容=▷体操指導者を無料で7回派遣します▷体操のテキスト



としおりを差し上げます▷構成員のみで体操できるCDまたはDVDを貸与します▷初回と3か月ごとに体力測定をします(場)高齢福祉課介護予防推進係・内線1471へ

居場所づくりの補助金を希望する団体を募集します

市は65歳以上の方の居場所づくりを応援するために、定期的に運動やレクリエーション、茶話会などを行う団体に運営費の一部を補助します▶対象=次のすべてに該当する団体▷65歳以上の市民が3人以上所属している▷活動の目的が地域の高齢者の居場所づくりである▷1回の活動が1時間以上で週1回以上活動している▷原則として新たな参加者の利用を拒まない▶補助金額=対象経費の2分の1(賃貸料、消耗品代、講師謝礼、保険代などで上限月2万円。光熱費や飲食費、運営者側の謝礼や交通費、65歳以上の市民が参加していない回の費用、他の補助制度が充てられている費用は対象外)▶補助団体数=6団体(選考)申5月31日(金)までに高齢福祉課介護予防推進係・内線1471へ

やさしいヨガ教室

(場)60歳以上の市民の方時6月20日・27日、7月4日・11日の木曜日、午前10時～正午(全4回)(場)一番福祉会館(出)生涯学習市民リーダー・伊藤統子さん(定)20人(申込順)持ヨガマットまたはバスタオル申5月10日(金)から一番福祉会館(531)2945へ

介護予防教室「元気ハツラツ民謡教室」

生演奏の尺八、三味線にあわせておなかの底から声を出して歌います(場)65歳以上の市民の方時5月21日(火)午後1時30分～3時30分(場)西砂会館(定)30人(申込順)申にしすな福祉相談センター(531)5550へ

シニア生涯ワーキングセミナー

シニア世代の「働く」をテーマに、ライフプランニングや再就職に向けての考え方を学びます(場)55歳以上で働く意欲のある方時6月12日(水)午後1時～3時45分(場)ハローワーク立川(緑町4-2) (定)30人(申込順)持電卓申5

月10日(金)から予約専用ダイヤル(03)5843)7665へ(場)東京しごとセンター・シニアコーナー(03)5211)2335、市産業観光課商工振興係・内線2645

子ども・子育て

子どもが危ない！インターネット犯罪から守ろう

子どもたちがインターネット犯罪やSNS上でのトラブルに巻き込まれないよう、実際にあった危険な事例から対応策を学びます。子どもの同伴も可時6月22日(土)午前10時～11時30分(場)砂川学習館(出)ファミリーール事務局の皆さん(定)30人(申込順)保若干名(1歳～学齢前)申5月10日(金)から砂川学習館(535)5959へ

学校と保護者が手をつなぐために～子ども一人ひとりにあった成長を支える関係づくり

学校と保護者が手をつないで、子どもたちを支えるためのキーワード「共通理解」について話を聞きます(場)発達に不安がある小学生の保護者時6月8日(土)午前10時～正午(場)子ども未来センター(出)元七小特別支援教室教員・菅原真弓さん(定)60人(申込順)保10人程度(1歳～小学生)申5月10日(金)午前10時から子ども家庭支援センター(528)6871へ

0歳児の赤ちゃんサロン「赤ちゃんと一緒に！わらべうたと絵本を楽しもう」

子どもとのふれあい方や絵本の選び方などを楽しみながら学びます(場)0歳児と保護者時6月13日(木)午前10時30分～11時30分(場)中央図書館(出)元図書館司書・笠原由紀子さん(定)12組(申込順。市内在住・在勤の方、初めての方を優先)申5月10日(金)から中央図書館(528)6800へ

「お詫びと訂正」
4月25日号6面の「にじっこ子育てひろば臨時休業」の記事中、休業期間が「5月23日(木)～27日(月)」とあるのは、「5月22日(水)～27日(月)」の誤りです。お詫びして訂正します。

姉妹市 サンバーナディノ市へ

(場)協働推進課多文化共生係・内線2632

中学生と市長が表敬訪問します

昭和34年にアメリカ合衆国カリフォルニア州サンバーナディノ市と姉妹市提携をして、今年で60年になります。これを記念して、5月23日～28日、中学生たちがサンバーナディノ市を表敬訪問します。

派遣高校生が決まりました

この夏、サンバーナディノ市に交換留学生として派遣される高校生4人が決まりました(写真)。

今回派遣されるのは、▶杉田真彩さん(高校1年生・富士見町)▶篠崎菜月さん(高校2年生・柴崎町)▶岩田風澄さん(高校2年生・柴崎町)▶三井玲奈さん(高校2年生・羽衣町)です。

4人は7月下旬に渡米し、ホームステイ先でアメリカの文化や生活を約1か月間にわたり、体験する予定です。



左から、杉田さん、篠崎さん、岩田さん、三井さん

自治会知ってるカイ? ①

市はこのたび「自治会等を応援する条例」を施行しました。住みよい地域づくりのために活動している、各自治会の取り組みを紹介します。

天王橋自治会(一番町)の取り組み

天王橋自治会では、小学生以下の子どもがいる世帯に、自治会から育成のお祝いを渡しています。地域の方々が自分たちを見守ってくれていると、保護者の方々に好評で、自治会にも多くの世帯が加入しています。



自治会への加入を希望する方は、協働推進課にご連絡ください。
(場)協働推進課・内線2627